ジュース ミル＆ミキサー

取扱説明書

FJM-703/704

（保証書付）P.10についてます。

■ご使用の前に 必ずお読みください。

目 次

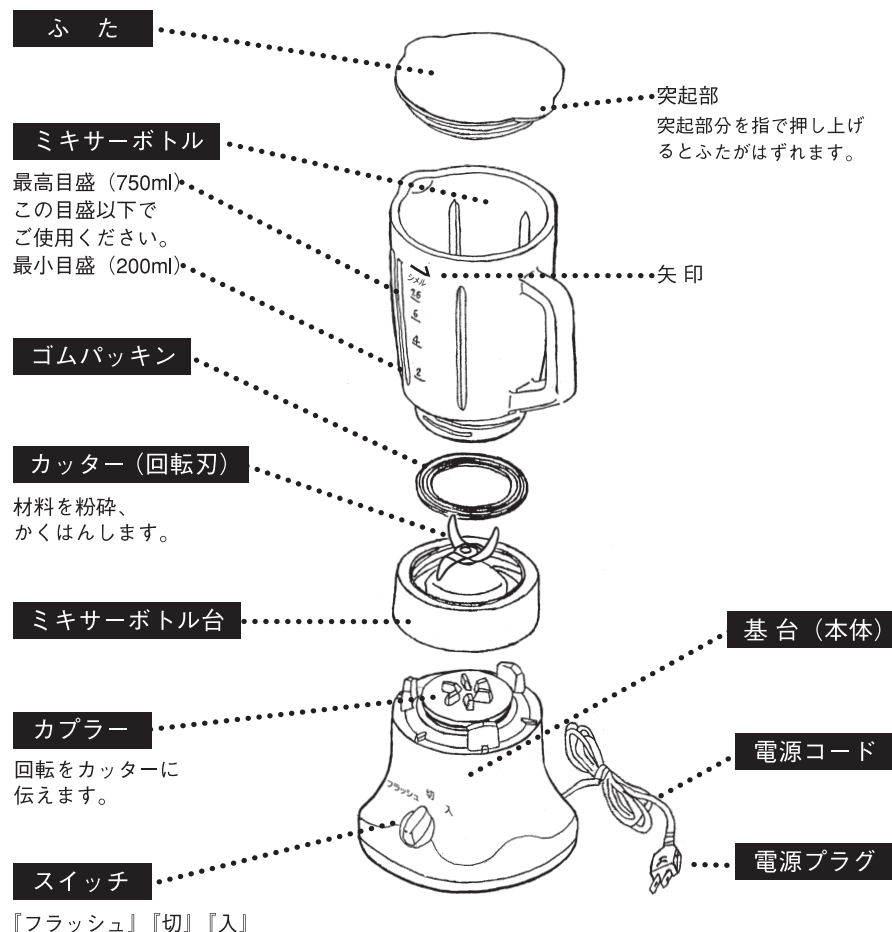
各部のなまえとはたらき…………1
安全にお使いいただくために……2
必ずお守りください………………2
正しい使い方………………………3
お手入れの仕方……………………4
仕　　様……………………………4
調理例と分量のめやす……………5
使用上の注意………………………5
ミル各部のなまえと扱い方………6
仕　　様（ミル使用時）……………6
ドライメニュー・ウェットメニュー…7
使用方法……………………………8
修理を依頼するまえに……………9
アフターサービスについて………9
保　証　書 ………………………10

家電品 愛情点検 明るい暮らし

■ご使用前に 必ず電源コードや電源プラグが傷んでいないか お確かめください。

ごあいさつ

このたびは、ジュースミキサーをお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で末永くご愛用ください。
この取扱説明書には保証書が付いています。大切に保管してください。

ミキサー各部のなまえとはたらき

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事がらを示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

表示	意味	例
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
⃠	この図記号はしてはいけない行為（禁止事項）を示します。⃠の中や近くにしてはいけない内容が書かれています。	例（接触禁止）
●	この図記号は必ずしてほしい行為を示します。●の中に具体的な指示内容を示す図が描かれています。	例（プラグを抜く）

必ずお守りください

⚠ 警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
  - ●発火したり、異常作動してけがをすることがあります。
  - ※修理はお買上げの販売店または当社『お客様ご相談窓口』にご相談ください。
- 本体は、水につけたり、水をかけたりしないでください。
  - ●ショート・感電のおそれがあります。
- 運転中に、ふたを開けたり容器（ボトル）の中へ指、スプーン、はし等調理材料以外のものをいれないでください。
  - ●けがをするおそれがあります。
- カッターや、回転部を露出したままで運転しないでください。
  - ●けがをするおそれがあります。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しないでください。
  - ●やけど感電けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

- 交流100V以外の電源では使用しないでください。
  - ●火災・感電の原因となります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ●けがや やけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
  - ●感電やショートして発火することがあります。
- スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差ししてください。
  - ●けがの原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
  - ●感電・ショート・発火の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
  - ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

■このミキサーには、水または牛乳、シロップなどの液を必ずボトルの最低目盛り（約200ml）まで入れてください。水などの液を使わない調理（例えばギョウザやハンバーグのタネ作りなど）には使用しないでください。

■本体の下に布・紙・ビニールシート・お盆・トレーなどを敷かないでください。
モーター冷却の通気穴をふさぎモーターの過熱原因となります。また、お盆・トレー内にたまった水分等により、本体の下の通気穴より入る場合があり、モーターに水分等が付着して、作動不良やショート・閃電のおそれがあります。
■4分間以上の連続運転はしないでください。
4分間以上必要なときは、4分間運転するごとに2分間以上休んでください。
そしてその繰り返し使用は、5回以内にしてください。

正しい使い方

連続4分以上使用しない
使用する場合は2分間休止させる。

⚠ 警告

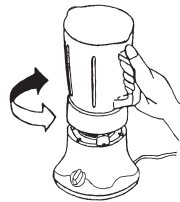
空運転は絶対にしないで下さい。
●故障の原因になります。

⚠ 注意

不安定なところでは使用しないでください。また運転中に移動させないでください。
●けがの原因となります。
材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態で使わないでください。
空回ししないでください。極端に少ない分量で使わないでください。●ショート・感電のおそれがあります。

1 ボトルセットに材料を入れ、ふたをしてから基台（本体）にセットします。

■ボトルセットが基台に正しく合わないときは、ボトルをいったん持ち上げ　向きを変えて載せなおしてください。
■ボトルの最高目盛り（750ml）以上に材料（水などを加えた状態で）を入れないでください。
●液があふれて、基台の故障や、感電事故の原因になります。
■ボトル内の調理材料の調整が必要なときは、ボトルセットをいったん基台から取り外し、木のはしなど金属以外のもので混ぜるようにしてください。
■冷たいジュースを作るときは、先に材料と水（又は牛乳、シロップなど）を入れ、あとから氷（1.5cmぐらい）を2～3個入れてください。

1 ボトルセットの向きを変えて載せなおす。

2 スイッチを『切』にして電源プラグをコンセントに差し込みます。

3 スイッチを『入』にして運転します。

■短時間の粉砕や、かくはんのときは『フラッシュ』側に回してください。回している間だけ回転し、手をはなすと止まります。
■異常音がしたり　振動が大きいときは、いったんスイッチを切り 材料を減らすか、小さく切りなおしてください。
■途中で材料や調味料を加えるときは、スイッチをいったん『切』にしてください。

⚠ 注意

運転中は、ボトルセットの取り付け・取り外しをしないでください。
●けがの原因となります。

■スイッチを『入』にしてもモーターが回らないとき、使用中に回転が止まったり、回転が極端に弱くなったりするときは…………材料の入れ過ぎです。
●いったんスイッチを『切』にし、モーターに負担がかからないようにするため、材料を小さく切りなおし、材料の量を半分くらいに減らしてください。

4 かくはんが終わったらスイッチを『切』にします。

●ご使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れのしかた

⚠ 注意

お手入れのまえに必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
●けがをするおそれがあります。

カッターは、鋭利な刃物です。直接手を触れないでください。
●けがをするおそれがあります。

■お手入れにシンナー・ベンジンなどの溶剤、金属たわし・みがき粉・化学ぞうきんなどを使用しないでください。●傷がついたり変色の原因になります。

ミキサーボトルセット・ミルボトルセットのお手入れ

1 ボトルについたジュースなどの汚れは水かぬるま湯（約40℃以下）を1/2ぐらいまで入れ、ふたをして運転します。水を入れ替えて繰り返してください。

2 カッター部分に汚れが残っているときは、ボトル台をはずして各部分を洗い、すすぎ洗いした後よく水きりしてください。
■ボトル（ガラス）を固定してボトル台を右に回すとボトル台が外れます。
●カッターは分解しないでください。
●ボトル台を水やお湯に長時間つけておくことはしないでください。

3 ふたはぬるま湯と台所用洗剤で丸洗いします。

4 洗ったあとは乾いた柔らかい布で水分を拭き取りもとのように組み立てます。
●必ずゴムパッキンを入れ、ボトルとボトル台は水漏れしないようシッカリ締め付けてください。

ミキサーボトルのはずし方

2 外すときはミキサーボトル台を右に回す

【お願い】
ボトルがボトル台より固くて外れない場合

電源プラグをコンセントより抜きボトルセットを基台に正しく載せ基台を押さえボトルを矢印方向(時計回り)に回して外してください。

基台（本体）のお手入れ

⚠ 警告

基台の丸洗いはしないでください。
●ショート・感電のおそれがあります。

■基台の汚れは水で湿らせた柔らかい布で拭きとったのち乾いた柔らかい布で拭いてください。

器具の保管

■湿り気の多いところや温度の高いところ、直射日光の長時間当たるところをさけ、お子様の手の届かないところに保管してください。

仕　様

＊お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承下さい。

電圧	100V 50-60Hz	スイッチ	『フラッシュ』―『切』―『入』
消費電力	200W（定格容量の水負荷時）	寸法	幅170×奥行き170×高さ325（mm）
回転数	9000回／分（定格容量の水負荷時）	重量	2.0kg
定格容量	750ml	カッター	ステンレス製チタンコート
電源コード	1.4m ビニールコード	―	―

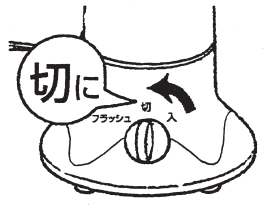
調理例と分量のめやす
（お好みに合わせて増減してください）

	材料と分量のめやす	作　り　方
かき氷（2人分）	●角　氷……………225g（15個） 〔最大量〕	ボトルに角氷を入れ、約10秒間かくはんします。 氷の粉砕音がなくなればできあがり。
バナナジュース（2人分）	●バナナ………………60g（1/2本） ●りんご……………50g（中1/4個） ●牛　乳………150ml（3/4カップ） ●サイダー……………85ml（1/4本） ●砂　糖………………大さじ1ぱい	バナナは皮をむき、2～3cm角に切ってください。 りんごは皮をむき、しんをとって2～3cm角に切ります。材料を全部入れてかくはんします。あとは氷を浮かべてできあがり。
オレンジジュース（2人分）	●みかんの缶詰（正味450g） …………1/2缶（シロップを含む） ●砂　糖………………大さじ1ぱい ●水……………150ml（3/4カップ）	材料を全部入れてかくはんします。 あとは氷を浮かべてできあがり。
アップルジュース（2人分）	●りんご……………200g（中1個） ●牛　乳………100ml（1/2カップ） ●水…………………………120ml ●蜂　蜜………………大さじ2はい	りんごは皮をむき、しんをとって2～3cm角に切ります。材料を全部入れてかくはんします。 あとは氷を浮かべてできあがり。

■水分の多い料理は下側へ、固形物は上側になるようにボトルに入れてください。

使用上の注意

連続1分以上使用しない
使用する場合は2分間休止させる。

〈かき氷を作るときの注意〉
●製氷皿や家庭用冷蔵庫の自動製氷器で作った氷をご使用ください。
●カッターが空回り（氷の動きが止まり、カッターだけが回っている状態）したときは、スイッチを切ってボトル部をスタンド部からはずし、氷を減らしてください。
●よく凍った氷をご使用ください。
（溶けかけた（表面に水の浮いた）氷を使用すると、かき氷がうまくできません。）
●ふたを押さえてスイッチを入れてください。

〈お　願　い〉
●各メニューごとの一回にかくはんできる量をお守りください。
※量が少ない場合は、材料がふたに飛び散ることがあります。
●空運転をしない。（故障の原因になります。）
●異常音や振動が大きいときは、材料を減らす。
（モーターに負担がかかり、保護装置が働いて運転が止まります。）

モーターの保護装置が働いて運転が止まったときは

■モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。
次のようにして直してください。

1 スイッチを「切」にする。

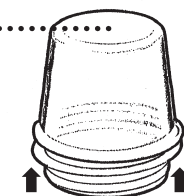
2 材料を半分に減らす。

●かき氷はいったん氷を取り出し、引っ掛かった氷を水で流して取り除く。

3 スイッチを「入」にする。

※上記の処理をしてもたびたび運転が止まるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ミル各部のなまえと扱い方

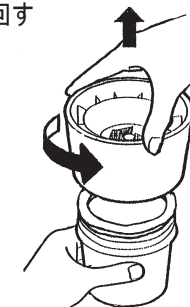
ミルボトル
ガラス製のため、気泡が入っていることがありますが、使用上差し支えありません。
耐熱ガラスではありません。

※パッキンはミルボトルに装着されています

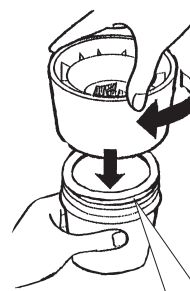
ミルパッキン（乳白色）（ミルボトル専用）

ミルカッター

ミルボトル台（ミル専用）

ミルボトルのはずし方

●ミルボトル台を左に回す

組み立て

●ミルボトル台を回してしっかりと締め付ける
締め付けが足りないと調理物が漏れます

ミルボトルには必ずミルパッキンをセットする。
（セットしないと液体が漏れます。）

ミルボトル台 取り付け時のお願い

■必ず専用のミルボトル台を取り付ける。
ミキサーボトル台を取り付けると、モーター故障の原因になります。

仕　様（ミル使用時）

電　圧	100V 50-60Hz	重　量	1.4kg
定格容量	250ml	カッター	ステンレス（FJM-703）
ス イ ッ チ	『フラッシュ』-『切』-『入』		ステンレス製チタンコート（FJM-704）
寸　法	幅170×奥行170×高さ260（mm）	ー	ー

ドライメニュー・ウェットメニュー

各1回量	記載量が1回の最大容量です。

ドライメニュー（粉砕）

えびふりかけ

①ちりめんじゃこ・桜えびなどをフライパンや電子レンジで水分を飛ばして冷ます。
②乾燥わかめを1cmの長さに切り粉砕する。

10秒～20秒粉砕（1回量：5～30g）

- ちりめんじゃこ…………………10g
- 桜えび………………………………5g
- 乾燥わかめ…………………………5g
- 白いりごま・青のり………各大さじ1

煮　干　し

●頭と腹わたを取り除き、大きいものは半分に切る。

（1回量：5～30g）
だし…………30～60秒粉砕
ふりかけ……10～30秒粉砕

骨をつくるカルシウムがいっぱい。みそ汁のだし、ふりかけに。

いり大豆（きなこ）

●フライパンや電子レンジで水分を飛ばす。

30～60秒粉砕（1回量：5～50g）

「畑の肉」とも呼ばれ、良質なたんぱく質が豊富です。
きなこもち、おはぎなどの和菓子に。

ウェットメニュー（かくはん）

マヨネーズ

①サラダ油大さじ1と他の材料を約5秒かくはんし、スイッチを切る。
②残りのサラダ油を加えて15～30秒かくはんする。
※かためにする場合は、さらにサラダ油大さじ1を加えて10～20秒かくはんする。
（サラダ油を加え過ぎると分離します）

マヨネーズを作るときは、そのつどミルボトル・ボトル台の水分・油分を洗ってよくふいてからかくはんする。
（水分・油分が残っているとうまくできません。）

- 卵……………………………………1個
- 酢…………………………大さじ1 1/2
- 砂糖………………………小さじ1/2
- 塩・こしょう・練からし……各少々
- サラダ油…………………………120ml

ウェットメニュー（すりつぶし）

梅じそドレッシング（油なし）

- 梅干し……10g　● 青じそ……30枚
- しょうゆ…………………大さじ1/2
- 酒・みりん………………各大さじ1
- 白ごま…………………………大さじ1
- だし汁…………………………大さじ3

約25秒すりつぶす

使用方法

粉砕・かくはん・すりつぶし

1 ミルボトルに材料を入れ
ミルボトル台をしっかり締めて
本体に載せる。

2 電源プラグを差し込みスイッチを「入」にする。
■ミルボトルを押さえながらスイッチを「入」にし、粉砕・かくはん・すりつぶしする。

3 スイッチを「切」にし調理物を取り出す。
■完全に回転が止まってから手を離す。
※使用後は電源プラグを抜く

お願い

- 記載量が1回の最大容量です。
- 連続して使うときは1分ごとに、2分以上休ませる。
- 空運転をしない。
  故障の原因になります。
- スイッチを切っても、完全に回転が止まるまでミルボトルを押さえ続ける。
  ミルから手を話すと、回転部分が動いているため、けがの原因になったり、ゴムが摩擦します。
- 乾物類の粉砕直後は、カッターが熱くなっているため注意する。
- 異常音や振動が大きいときは、材料を減らす。
  モーターに負担がかかり、保護装置が働いて運転が止まります。

運転が止まったとき

- スイッチを切り、材料を半分に減らす。
  「モーターの保護装置が働いて運転が止まったときは」→P5

修理を依頼するまえに

■ご使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、点検・修理をお申し付けください。故障のままのご使用や、ご自身での修理は危険です。次のような場合、故障でないことがありますので、修理を依頼されるまえに、もう一度お調べください。

症　状	お調べいただくこと	なおしかた
ジュースがもれる	●ゴムパッキンは、正しく入っていますか。	●正しく入れなおしてください。
	●ボトルがゆるんでいませんか。	●しっかり締め付けてください。
使用中にモーターが焼けるようなにおいがする。	●材料の量が多いことはありませんか。	●材料の量を減らしてみてください。
	●粘り気の強い材料を使っていませんか。	●水などを追加するか材料の量を減らしてください。
	●連続運転の時間は長過ぎませんか。休止時間が短すぎませんか。	●一回の運転は4分間以内。休止は2分間以上にしてください。
運転の音がたかい	●ボトルセットの向きを変えて、ボトルセットを載せなおしてください。	
スイッチを入れても回転しない	●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	●材料が引っ掛かっている。	●材料を全部取り出して入れ直す。
使用中に運転が止まる	●モーターの保護装置が働いている。	●P5「モーターの保護装置が働いて運転が止まったときは」に従って直す。
空回りする	●氷の量が多すぎる	●いったんスイッチを●にし、完全に回転が止まってからボトル（容器）を本体から外す。 ●へらなどでかき混ぜ、本体に載せてもう一度「入」にする。直らないときは、材料を減らす。

アフターサービスについて

■保証書は、この取扱説明書のP10についています。お買上げの際に、販売店で保証書の「お買上げ年月日」と「販売店印」欄等の記入を必ずお受けください。
■保証期間は、お買上げの日から1年間です。保証書の記載内容により、お買上げの販売店が無料修理いたします。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にご相談ください。
■この商品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。
●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または当社「お客様ご相談窓口」にお問い合わせ下さい。

フカイ工業株式会社お客様ご相談窓口　0120−818−114
土・日・祝祭日を除く　AM9:00〜PM5:00（PM0:00〜PM1:00を除く）　〒567−0835　大阪府茨木市新堂1丁目22−18

FUKAI ジュースミキサー保証書　持込修理

形名	FJM−703/704	お買上げ年月日	保証期間
			本体：１年

閲覧専用につきこの保証書は
ご使用いただけません

《無料修理規定》

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店に本書をご提示のうえ修理をご依頼ください。
■所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりませんから、もし未記入の場合は、すぐにお買上げの販売店にお申し出ください。
■本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
■取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理いたします。
尚、お買い上げ販売店または、当社に修理の為にご持参いただく際に関しての諸費用は、お客様にご負担いただきます。
■保証期間内でも次の場合は、有料修理となります。
（イ）本書のご提示がない場合。
（ロ）本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
（ハ）お買上げ後の落下・転倒などによる故障および損傷。
（ニ）ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
（ホ）火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
（ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用）に使用された場合の故障および損傷。
■本書は日本国内においてのみ有効です。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または当社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・運送料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
※運送料	修理完了後、お客様に送り返す時の運送費となります。

フカイ工業株式会社
大阪府茨木市新堂1丁目22−18　〒567−0835
TEL. 072−636−5899　FAX. 072−636−6981